

JALグループ、2009年度下期 路線便数計画の一部変更を決定、

2010年度上期 国内路線便数計画の一部変更を決定

～低収益路線の運休・減便により収益改善を図ります～

2009年11月5日

第09119号

JALグループは2009年度下期の国際旅客事業・国内旅客事業・貨物事業における路線便数計画の一部変更を決定しました。国内旅客事業においては、2010年度上期の路線便数計画の一部変更も決定しました。

2009年6月19日に発表した中期経営計画の基本的な方向性に基づいて、収支改善を確実に実現するために、国際線・国内線ともに不採算路線の見直しを聖域なく徹底的に行いました。その結果、国際線は10路線、週間61往復、国内線(*)は8路線、1日13往復、貨物便は1路線、週間3往復の運休・減便を実施します。

既に発表をしている路線便数計画とあわせると、国際線は13路線(うち4地点撤退)、国内線は15路線(うち2地点撤退)、貨物便は2路線を運休することとなります。

今回ご案内する運休・減便の対象便にご予約を頂いているお客さまには、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解たまわりますようお願い致します。

2010年度以降の路線便数計画の更なる見直しを行い、決定次第発表します。

(*)国内線は2010年度上期の路線便数計画の変更も含まれます。

国際旅客事業

【運休】

路線	便数変更(往復)	運休時期	備考
関西=杭州	週間7便⇒運休	2009年12月7日～	地点撤退(杭州)
成田=杭州	週間7便⇒運休	2009年12月7日～	
成田=青島	週間7便⇒運休	2009年12月7日～	地点撤退(青島)
成田=厦門	週間3便⇒運休	2009年12月7日～	地点撤退(厦門)
関西=釜山	週間7便⇒運休	2010年1月12日～	
関西=ハノイ	週間7便⇒運休	2010年1月12日～	
関西=シンガポール =クアラルンプール	週間7便⇒運休	2010年1月17日～	
成田=バンクーバー =メキシコ	週間2便⇒運休	2010年1月18日～	地点撤退(メキシコ)

◆発表済みの運休路線: 関西=ロンドン・仁川・大連、中部=パリ・仁川 (5路線・週間35便)

【減便】

路線	便数変更	減便時期	備考
成田=台北	週間28便⇒週間21便	2009年12月7日～	JL647/640便を減便(640便は12/8～)
成田=ロンドン	週間14便⇒週間7便	2009年12月7日～	JL403/404便を減便

◆ 発表済みの減便路線: 成田=ニューヨーク・バンコク・広州・仁川・デリー、関西=広州・上海、中部=広州、羽田=香港(9路線・週間47便)

【増便】

路線	便数変更	増便時期	備考
成田=バンクーバー	週間5便⇒週間7便	2010年1月18日～	

◆ 発表済みの増便路線: 羽田=北京〔開設〕(1路線週間7便)

【機材変更】

計5路線で機材のダウンサイジングを行い、省燃費機材への更新を進め収益性の向上を図ります。

路線	機材変更	変更時期	備考
成田=台北	B767-300ER→B737-800	2009年12月7日～	JL645/646便(JL646便は12/8～)
中部=台北	B767-300ER→B737-800	2009年12月7日～	JL655/656便(JL655便は12/8～)
関西=台北	B767-300ER→B737-800	2010年1月12日～	JL653/652便(JL652便は1/13～)
関西=北京	B767-300ER→B737-800	2010年1月12日～	
成田=香港	B747-400→B767-300ER	2010年1月12日～	JL735/736便(JL736便は1/13～)

国内旅客事業

【運休】

路線	便数変更	運休時期(予定)	備考
中部=熊本	1日 2便 ⇒ 運休	2010年2月1日～	2009年度計画
羽田=神戸	1日 2便 ⇒ 運休	2010年4月1日～	
中部=いわて花巻	1日 2便 ⇒ 運休	2010年5月6日～	
中部=釧路	1日 1便 ⇒ 運休	2010年5月6日～	
北九州=沖縄	1日 1便 ⇒ 運休	2010年5月6日～	
神戸=札幌	1日 2便 ⇒ 運休	2010年6月1日～	地点撤退(神戸)
神戸=沖縄	1日 2便 ⇒ 運休	2010年6月1日～	
神戸=石垣	1日 1便 ⇒ 運休	2010年6月1日～	

◆ 発表済みの運休路線: 関西=女満別・帯広・釧路・青森・旭川、沖縄=粟国(地点撤退)、伊丹=種子島(7路線1日9便)

貨物事業

【運休】

路線	便数変更	運休時期(予定)	備考
成田=青島	週間3便⇒運休	2009年12月7日～	地点撤退

◆ 発表済みの運休路線: 成田=ロンドン(1路線週間3便)

以上